

第48回 青年経営者 全国交流会

われわれ青年経営者で
世界に誇れる
日本の未来を創ろう！



1970

2020

2030

志高く

集いし仲間と未来に挑む

青年部50年の歴史を紡ぎ

今こそ同友会運動と企業経営は不離一体の実践を

9月17日

15:00~15:30 分科会オンライン受付
15:30~18:00 分科会

9月18日

9:00~9:30 オンライン受付
9:30~12:00 全体会
開会のあいさつ
パネルディスカッション
2030ビジョン発表
あいさつ まとめ

青全交開催意義

1. 同友会青年部活動50年の節目に、先人たちが築き上げてきた歴史を知る場とする。
2. 青年部連絡会2020VISIONの到達点を検証し、次代の2030VISIONに継承していく場とする。
3. 共に切磋琢磨する仲間とともに、時代の変化に即応し、新たな挑戦を体現する場とする。
4. 全国の青年経営者の志を結集し、いかなる経営環境でも会社を継続発展させる覚悟を確認しあう場とする。

2日目パネルディスカッション

2030ビジョンにつなぐ企業づくりと青年部活動 ～われわれ青年経営者で世界に誇れる日本の未来を創ろう

2020年に50周年を迎えた同友会の青年部活動。2011年全国組織である中同協青年部連絡会を設立し、2020ビジョンの策定し実践してきました。コロナを乗り越え、次代に恩を送り、2030ビジョンにつなぐ企業づくりと青年部活動について大いに問題提起します。



パネリスト



石川朋之氏
(株)HONKI
代表取締役
中同協青年部
連絡会代表
滋賀同友会
副代表理事

パネリスト



中野愛一郎氏
(株)イベント21
代表取締役
中同協青年部
連絡会前代表
奈良同友会
副代表理事

パネリスト



早間雄大氏
(株)クニヨシ
代表取締役
中同協青年部
連絡会元代表
広島同友会理事

コーディネーター



本間英樹氏
有希化学(株)
専務取締役
中同協青年部
連絡会副代表
新潟同友会理事

2020年9月17日～18日 ONLINE開催

申込締切
9月4日

会費3000円

※消費税法基本通達5-5-7に該当する
共同行事のため、課税仕入れにはしな
いようお願いいたします

主催 中小企業家同友会全国協議会

設営 中同協青年部連絡会

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-7-16市ヶ谷KTビル3F
Tel03-5215-0877 fax03-5215-0878 <https://www.doyu.jp>

中同協青年部連絡会代表あいさつー第48回青全交にむけて



第48回青年経営者全国交流会を開催できることを心から嬉しく思います。
コロナショックがもたらした世界の環境の変化は、私たち中小企業にも大きな試練を与えています。

私は「邂逅」という言葉が好きです。同友会青年部50年の節目の年に、こうして全国の同友会青年部の仲間との「邂逅」めぐり逢いがあり、新たに挑む場ができたことは必然なのかもしれません。今回のテーマである「我々青年経営者で世界に誇れる日本の未来を創ろう」、そしてスローガンの「志高く、集いし仲間と共に未来に挑む」は、正に今必要な言葉なのではないでしょうか。私達が自らと周りを鼓舞しなければ誰が鼓舞するのか。我々がやらねば誰がやるのか。青年経営者の高い志と行動が、自社や地域、日本の未来に表れると言っても過言ではありません。

今こそ「心をひとつに」。

先人の方々が築き上げてきたものに感謝して、学びを社業にいかす「不離一体経営の実践」をしていきましょう。



石川朋之氏

株HONKI代表取締役
中同協青年部連絡会代表
滋賀同友会副代表理事

分科会

第1分科会 え！気が付けば成長していた！？～変わらぬ姿勢が導いた変化と成長

京都

(株)広告の朝日企画

代表取締役社長 吉村 和紀氏

京都同友会理事・青年部会幹事

事業概要：広告代理店業務人材派遣業務
設立1978年/資本金1,000万円/売上2億円
社員数13名(内パート・アルバイト4名)
<https://k-asahi.co.jp>



自己成長したいと思い同友会に入会したのが2007年。しかし成長を実感できず、内面の変化も感じる事ができなかったという吉村氏。そこで取り組んだのは、自己ではなくひたすら社員や仲間の成長を促すことでした。人と向き合うことを避けてきた自分を変え、真摯に向き合うことを徹底した結果、気が付けば経営者としても京都同友会青年部会幹事長としても成果を上げることができました。吉村氏の熱い報告、ぜひお聞き下さい。

第2分科会 ゴミ箱へ捨てられた経営理念～同友会で学び続ける経営の旅

鹿児島

(有)永田鋼管工業

代表取締役社長 永田 廣樹氏

鹿児島同友会副代表理事

事業概要：プラント工事(発電機・飼料・焼酎・浄水場・下水処理場機械設備配管工事)
設立1972年/資本金300万円/売上4億528万円/社員数21名(内パート・アルバイト1名)
<https://nagata-kk.com/>



儲けも休みも少ない万年下請体質の工事会社、職人気質の先代社長や古参社員との衝突、事故や不渡りも経験し、日々、わが社の存在価値は何かと悩んでいた時に同友会と出会う。経営指針作成から理念を共有し、やりがいを感じる社員教育や働きやすい環境づくりを行い、経営者と仲間(社員)が共に育ち認め合う会社へ成長。人を生かす経営は会社も地域も経営者も生かす！同友会で学び続ける意味を報告します。

第3分科会 確立と実践なくして「よい会社」なし！～「やらなければ」より「やりたい」と感じられるか

奈良

(株)ワカクサ

取締役営業部長 安本 昌広氏

奈良同友会南和支部幹事/青年部会幹事

事業概要：製造業：PLASTICに生命を吹込む「ものづくり」/設立1988年/資本金1000万円/売上8億1,000万円/社員数38名
<https://wakakusa-ltd.co.jp>



「今が正しいかどうかなんてわからない！」と言い切る安本氏。ヒトもカネも進む方向もみえない暗闇をさまよひ、上手くいかないことは人の所為。ある時期を境に、さまざまな人に出逢い、磨かれ、今では明確に社員と想いを共感し、共に経営指針を真っ直ぐ実践されています。本分科会では何千何百の議論より、自分の信念に従い一歩踏み出す考動力の大事さを共に学び合います。

第4分科会 自分らしい経営者になる～原点を見つめ直し、次の10年へ

新潟

(株)ハーヴィッド

代表取締役社長 小田 利洋氏

新潟同友会副代表理事・青年部会会長

事業概要：サイン(看板)事業、デザイン、設計他/設立2007年/資本金500万円
売上1億3,850万円/社員数9名
<http://heavid.jp>



スタンダードと勝ちパターンがわからない！挑戦と実践に試行錯誤しながらも前へ前へ！「いったい突破口はどこにあるのか？」変わるモノ！変わらないモノ！を探しながら、事業の原点“看板”に立ち返る！！10年ビジョンの軌道修正に迫られながらも、いまこそチーム力を強化し付加価値を見つける★そしてこれからは「もっと自分らしく生きる」そして、社員と共に新しい時代へ～

第5分科会 地域にあてにされ続ける企業へ～輝く社員が気付かせてくれたこと

香川

オートモールジャパン(株)

代表取締役 西山 彰一朗氏

香川同友会青年部委員会幹事長

事業概要：自動車販売・整備・保険・ディ
テリング/設立1983年/資本金1,000万円
売上4億7,000万円/社員数18名(内パート・ア
ルバイト1名)

<https://www.n-cars.jp/>

売上利益を上げることが会社を守ることだと日々孤軍奮闘。社員は仕事をこなすのが当たり前と、何度も社員や父親と衝突。そんな中、父である社長との喧嘩をきっかけに同友会へ入会。本気本音の関わりから全人格的成長の必要性を認識。自己変革のきっかけをくれたのは社員でした。「誰も辞めなくていい会社にする」を明言し、社員も応えてくれる会社に変化している現状を報告します。



第6分科会 社員が楽しくいきいき働く企業づくり～社員への変わらぬ愛

広島

藤井製瓦工業(株)

代表取締役社長 藤井 孝浩氏

事業概要：瓦工事・屋根工事・住宅リフォーム
工事/設立1977年/資本金1,000万円
売上5億8,000万円/社員数27名(内パート・ア
ルバイト2名)

<https://www.fujiiseikawara.co.jp/>

藤井氏は10年前に同友会及び青年部に入会。入会前は社内において、自分の与えられた仕事をがむしゃらに行う。会社・社員の事より自分が認められる事が目的とし仕事をしてきた。そして問題があった時は全て他人のせいにしてきた、、、。青年部入会后様々な人に出会い、学びを得て実践行動に移し、社員への変わらぬ愛を持つ事が出来、それこそが経営者の仕事の醍醐味と思えた実体験を赤裸々に報告致します。



第7分科会 違いを認め合う経営、ダイバーシティ～出所者雇用から見出した人間尊重の経営

埼玉

(株)Saaave

代表取締役会長 星山 忠俊氏

埼玉同友会青年部副部長

事業概要：とび・土工事業/設立2011年
資本金30万円/売上3億6,000万円/社員数38
名(正規13名:内実習生4名、請負社員21名、ア
ルバイト4名、グループ会社(株)Saaave City 正規3
名) <https://saaave.jp/>

がむしゃらに働き、独立開業後、経営に行き詰まり同友会へ入会。経営指針セミナーで自社の致命的欠陥に気づき、悩み苦しむものの、全国の青年部仲間との交流や同友会の学びから、死中に活を見いだします。その後、求人戦略として着手した出所者雇用を通じ、本当に人と向き合うことの意味、会社の存在意義について考えるようになります。利益も大事、社員も大事、人が大好き。大切なことは、常にどう前に進むか。人がどんどん集まる星山氏の経営から、分科会を通じ、人間尊重の経営を学び合います。



第8分科会 神棚に想いを込める～本質を捉え変化に対応する

静岡

(有)静岡木工

代表取締役 杉本 かづ行氏

静岡同友会青年部副部長

事業概要：神棚・神具の作り手
設立1984年/資本金1,000万円
売上9億7,000万円/社員数40名(内パート・ア
ルバイト22名)

<https://www.shizuokamokko.com>

価格競争の末、倒産寸前状態から初めてお客様と向き合い、自社事業を見直し、木製品製造会社から神棚専門会社に転換を決意する。同友会の学びを生かし新たな需要を開拓し市場と雇用を創造する。卸から小売りへ、ネットとリアルを使い直接お客様へ想いを伝える、これからの時代に向けた取り組みを報告します。



第9分科会 Change The Mind～先見性を持った真の経営者へ

愛知

(株)A. モンライン

代表取締役 平澤 本気氏

愛知同友会青同連協副代表

事業概要：一般貨物運送業、荷揚げお助け隊、
倉庫業、建築資材販売業、整備・钣金業
設立2012年/資本金1,000万円
売上2億6,000万円/社員数25名(内パート・ア
ルバイト2名) <http://a-monline.jp>

運送業を営んでいた父親の会社に就職するも、未来が見えないという理由で独立。創業後、「全員経営」をテーマに社員の実績を見極め、自発性を最大限引き出した経営を行うとともに、現在では、明確で壮大なビジョンを示し、未来を社員全員で共有し、日々挑戦し続けています。本分科会では、未来を見据えた経営の実践報告から、平澤氏が皆様の真の経営者になるためのスイッチを入れます！！



第10分科会 決断～変革と挑戦・専業主婦から代表取締役へ

滋賀

(株)八谷

代表取締役 八谷 香央梨氏

滋賀同友会青年部 副幹事長

事業概要：飲食店経営(王将3店舗)
設立1985年/資本金1,000万円/売上3億5,000
万円/社員数72名(内パート・アルバイト60名)
<https://www.yatani.world>

6年前夫が他界。専業主婦から11店舗を運営する(株)八谷の社長に就任。会社を守る決意をし、社員の顔を覚えようと店舗の巡回する日々。しかし巨額の債務に苦しむ中、2016年に入会し、例会や企業訪問で先輩経営者から学び、改革の糸口を見出します。働く環境を改善、組織の活性化を行い、軌道に乗りつつあったはずがコロナ禍に突入。決断を迫られたとき、経営者は何を守り、判断すべきか。八谷氏の実践から学びます。



第11分科会 自分の覚悟に“いいわけ”しない!! ~みんな守ってなんぼのあなごにて候

兵庫

(株)海昇活魚



代表取締役 相田 健太氏

兵庫同友会青年部部会長

事業概要：韓国現地法人「KAISHO KOREA」及び韓国契約工場より輸入。「穴子」に特化した輸入卸売業/設立2001年/資本金500万円 売上6億9,000万円/社員数15名(内パート・アルバイト1名)/<https://kobe-kaisho.jp/>

会社員から急遽、父の韓国産穴子に特化した輸入卸売会社に転職、良い会社だと思っていたのに業績不振で多額の負債を抱える赤字会社。毎日寝ずに働き続け、業績を見事V字回復させた。今では毎日1000kgの穴子を輸入し、業界トップの流通量を誇る。7年前には韓国現地法人を設立。承継後は、家業から企業へと、社員採用・M&Aなど様々なことに挑戦し、会社の未来をどう描くのか?を報告いただきます

第12分科会 未来を描き変化し続ける農家~産学連携で気づくビジョン

石川

農事組合法人 北辰農産



代表理事 舘 喜洋氏

石川同友会青年部会副部会長

事業概要：農業・農産物の生産・加工・販売、農作業請負等/設立1985年/資本金800万円 売上9,500万円/社員数13名(内パート・アルバイト8名)/<http://www.inahosha.com/>

大学在学中に創業者の父が他界したため急遽入社。農業を取り巻く環境への不安と不満を感じる中、同友会に入会し異業種の経営者と共に学ぶことで業界内での常識が非常識だと気づき変革を決意。6次産業化・ブランド化・地域の企業や学校との連携にチャレンジ、多くの気づきから「農業に携わる人を幸せにしたい」「農業の豊かさを未来に残したい」思い描く未来への実践について報告します。

第13分科会 幾多の被災を乗り越えた100年企業のチャレンジ~伝えたい味 百年伝承 日本の味を世界に

福島

(株)宝来屋本店



代表取締役 柳沼 広呂人氏

福島同友会常任理事・県社員共育委員長

事業概要：たからみそ、三五八、あま酒等の製造及び販売/設立1953年(創業1906年/資本金2,000万円/売上7億円/社員数41名(内パート・アルバイト15名))/<http://www.e-horaiya.com/>

創業1906年、100年にわたり継承された「こうじ製法」をまもり今では日本だけではなく世界10か国で商品を提供しています。100年の間にはスペイン風邪、戦争、水害、地震、原発、コロナなど事業存続が危ぶまれた事が多くありました。自社の歴史から、どの様に自社を守り事業を継続していったのか、事業継続に何が大事か、また自身の経験から未来に向けてどのような取り組みをしているのか伝えていただきます。

第14分科会 業種を超え、地域を超え、連携で一步前へ

愛知

~飲食業関連研究会：自助・互助・共助・公助

コーディネーター



サン食品(株)

代表取締役 加藤三基男氏

パネリスト



(株)まるは

代表取締役 坂野豊和氏

パネリスト



(株)raku en

代表取締役 古田健一氏

パネリスト



(株)イートクリエイト

代表取締役 加藤寛之氏

飲食業関連研究会は、コロナ禍に1人の会員相談から立ち上った研究会です。“1社もつぶさない、1人も仲間を減らさない”を合言葉に経営の悩みやヒントを共有することで気持ちが落ち着き、明日への活力がわいてくることを期待し、4月に発足しました。発足以降、決してあきらめない経営者の姿勢を学び合い、継続してサポートする仲間の存在に気づき、地域での存在を確かめられる機会を創出、全国同友会の仲間と瞬時につながる対策会議を開催し、社員や家族、地域の笑顔につながる活動を実践してきました。この分科会では、同友会の仲間がいるからこそ、目に見えない脅威、厳しい経営環境に立ち向かうことができる事を学び合います。

参加申込書 第48回青年経営者全国交流会ONLINE

申込締切2020年9月4日

9月5日以降のキャンセルは、会費をご負担いただきます。※お申し込みは所属同友会事務局までお願いします。

ふりがな氏名	分科会	グループ長(ZOOM)	できる/できない
ふりがな会社名	役職		

※お申し込みは所属同友会事務局までお願いします。

※本登録内容は行事設営のために中同協管理のもと参加者名簿等に活用し、それ以外は使用することはありません。

※本行事を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。顔写真などが掲載されることがありますので、不都合がありましたら所属同友会事務局までご連絡ください。